

ボランティア新聞 VOL.8



今回は、里庄町ボランティア「つばき会」についてご紹介します！

つばき会は、75歳以上で一人暮らしの高齢者（以下利用者）へ見守りを兼ねてお弁当をお届けするボランティア団体です。

明るく元気な会員さんが作るおいしい手作り弁当は利用者からもおいしいと大好評です♪

今回はそんな「つばき会」会員さんたちの声を集めました。

会員の声

つばき会会員を引き受けるとき「5年は頑張つて」と言われ、頑張りすぎて19年目に入っています。最初は何も分からず知らない人たちの中でしたが、時が経つにつれ、いつの間にか仲良くなり一緒に楽しく笑ったり、お喋りをしたり、こういうことが長続きできている秘訣かなと思っっています。

後期高齢となり、頭、身体的にも大丈夫かなと思いつつ、皆さんに支えられながらおいしいお弁当を作り、利用者にお届けできるというのは幸せなことなのかもしれません、もう少し頑張ろう！
K. K



つばき会の会員になってボランティア活動を始めてもう10年を過ぎました。

「こんにちは、お弁当を持ってきました。」「ありがとうございます待ってました。」と言われてほっとしたと同時に嬉しくなったのが最初でした。

活動をしながら会員の方々といろいろな行事に参加したり、同じ班の方と弁当作りの間にするお喋りも楽しみです。

これからもできるだけ頑張っっていくこうと思っています。
M. M

つばき会に入って十数年！

「あっ」という間でした。会員の皆さまと仲良く楽しく、味付けも「ちよっと薄いかしら…」「もっと柔らかくとかか…」「小さく切った方が…」とか言いながらお弁当できあがり！

利用者様に配り、皆さまの「ありがとう！」の暖かいお言葉にまた嬉しくして帰ることが出来ます。「一緒に作ってくださる方」「頂いてくださる方」皆さまに感謝の十数年でした。
M. F

つばき会へ入会して早いもので12年余り。入会した時、「あなたは前から居るみたい。煮物を担当して、味付けして」と言われました。「少人数の味付けと違って、多数の人の味付けは無理」と言っても「できる」と言われて今に至っています。利用者の安否確認を兼ねたお弁当も喜んでくださるので、これからも頑張っ作りたいたいと思います。
T. H

2か月に1回お弁当を作っているつばき会員です。毎回スムーズに進む慣れた作業の中で、会員同士のお話が楽しみです。材料の切り方、味付けなどにも話の花が咲き、和気あいあいとした中、お弁当ができあがっていきます。あとは、食べてくださる方へと届くだけです。
Y. N

一緒に活動してくれるボランティアさん募集中ですよ



お弁当を配るだけでも歓迎ですよ

つばき会お弁当紹介!



A 1 班 (7 月)

ごはん、豚のしょうが焼き、ピーマンとこんにゃくのきんぴら、新じゃが芋とちくわの煮物、野菜のごま酢あえ



A 2 班 (5 月)

ごはん、鮭の塩焼き、酢の物、かぼちゃのコロッケ、五目豆



B 2 班 (4 月)

ごはん、筑前煮、だし巻き卵、フライ、酢の物



B 1 班 (1 2 月)

ごはん、焼き魚、茹でキャベツ、煮物、ポテトサラダ、ほうれん草のゴマあえ



Y. D

8月5日(第一月曜日)に学生ボランティアを受け入れました。今回は中学生、高校生の男女4人でした。手洗いに始まり、机や容器の消毒、清潔保持、そして配膳をします。130食を短時間でパック詰めしました。その後4人は大原中、才申へ会員と一緒に配達をしました。

ボランティアつばき会を知ってもらい、ボランティア活動に役立ちたいでしょうか!?

高校のボランティア部に所属している彼には今後の活躍を期待しています。

夏ボラ



社会福祉法人

里庄町社会福祉協議会